

古河赤十字病院を報誌



2018. Summer
Vol. 27



雪華の由来

古河藩主・土井利位が刊行した「雪華図説」にちなみ、当院と地域の繋がりをこの誌名に込めています。



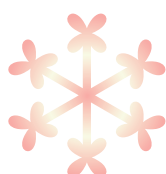
「看護の日」イベントに駆けつけた日本赤十字社公式マスコットキャラクター“ハートラちゃん”と記念撮影❤️

◆ 自治医科大学古河地域臨床教育センターのご紹介



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

古河赤十字病院



人間を救うのは、人間だ。
Our world. Your move.

自治医科大学古河地域臨床教育センターのご紹介

当院では、2017年3月に自治医科大学古河地域臨床教育センターを開設いたしました。

自治医科大学の医学生や臨床研修医の教育および育成を目的としたセンターで、自治医科大学より臨床教授・講師に任命された当院常勤医師が中心となり、当院の総力をあげて臨床の現場で医学生や若手医師を指導・教育するものです。

自治医科大学の医師育成に貢献できるばかりではなく、若い力が加わることにより当院の活性化にも大きく寄与するものと考えております。

2017年度は初年度ということもあり、まずは医学生の受け入れから開始いたしました。

大学で基礎的な臨床実習を終了した医学部医学科5~6年生のうち、当院での1か月の研修を希望した2名を受け入れることができました。

1名は三重県、1名は茨城県古河市出身の医学生でした。ご来院の皆様の多大なるご協力とご支援をいただき、2名とも積極的に外来・病棟・検査・手術に参加し有意義な研修を修了することができました。本当にありがとうございました。

全職員の総力を結集して、さらにレベルの高い医学教育システムを構築できるよう努力して参りますので、ご来院の皆様の温かいご協力を今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。



研修中の町永さん(左)と横田センター長(右)

町永さんにインタビュー



医師を志した理由

人の命を救うという仕事の素晴らしさを感じ、医師を志すようになりました。

当院を研修施設に選んだ理由

自治医科大学の教育機関病院であり、古河市は私の地元でもあるので、選ばせていただきました。

研修の感想

先生方の手厚いご指導の下、大学病院ではなかなか診ることのできない疾患を中心に勉強させていただき大変有意義でした。

今後の目標や夢

卒業試験、国家試験に合格して医師になることが目標です。

どんな医師になりたいですか？

患者様一人ひとりの立場を考え、患者様のQOLを高められるような治療を行っていきける医師になりたいです。

当院を受診される患者様へ

当院は、自治医科大学古河地域臨床教育センターを開設し、医師を目指す学生の臨床研修および教育を行っております。このため、当院医師による厳重な管理・監督のもと、診療や検査などの現場において実習や見学を行なう場合がございます。

皆様のご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

古河赤十字病院長 篠田宗次

新任常勤医師紹介

外科 目黒 由行 医師



自治医科大学から参りました。
地域の皆様のお役に立てるよう努めさせていただきます。
どうぞよろしくお願い致します。
(出身地) 神奈川県
(趣味) サッカー、釣り

内科 山崎 久隆 医師



糖尿病、甲状腺などの内分泌代謝疾患が専門です。
病気のことで悩んでいましたら少しでもお力になりたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。
(出身地) 栃木県
(趣味) 水泳

内科 金子 大介 医師



自治医科大学から参りました。
内科医として皆様のお力になれるように頑張ります。つらい症状が出たり、病気のことで何か不安なことがありましたらいつでもご相談ください。
よろしくお願い致します。
(出身地) 山形県
(趣味) バイク

小児科 別井 広幸 医師



診療を通して、お子さんの健やかな育みに、ご家族とともに寄り添っていききたいと思います。
よろしくお願い致します。
(出身地) 栃木県
(趣味) 散歩

内科 谷澤 志帆 医師



主に腎臓内科、透析の診療を行います。
少しでも地域の皆様のお役に立てればと思います。
よろしくお願い致します。
(出身地) 茨城県
(趣味) 旅行

小児科 古賀 玲奈 医師



ご縁がありまして、こちらで勤務させていただくことになりました。まだまだ小児科医としては駆け出しの若輩者ですが、お子さんたちが毎日健康に過ごす手助けができるよう、がんばらせていただきます。
どうぞよろしくお願い致します。
(出身地) 長野県
(趣味) 歌(聞くのも自分でやるのも好きです)

内科 大和田 潤 医師



自治医科大学から参りました。
消化器 肝胆膵の疾患を中心に診療させて頂きます。
皆様のお力添えになればと思います。
よろしくお願い致します。
(出身地) 栃木県
(趣味) 旅行、ランニング、スノーボード

内科 三木 敦史 医師



頑張ります。
(出身地) 和歌山県
(趣味) 特にありません



私たち新任看護師です



中村看護師

(出身地) 古河市

(看護師を志した理由)

幼少期に入院した際、病院で働く看護師を見て憧れを抱きました。

(看護師になった今の心境)

毎日新しいことを学び、覚えることに必死であっという間に1日が過ぎていきます。そうした中で、昨日より今日、今日より明日と、できることが増えていくことにやりがいを感じています。

(看護師としての今後の目標や夢)

看護技術を十分に身に付け、個性のある看護が提供できるようになりたいです。



点滴の準備中

宮本看護師

(出身地) つくば市

(看護師を志した理由)

子どもの頃に知り合いのベラルーシ人医師からチェルノブイリ原発によって被曝した子どもたちの話を聞き、漠然と医療関係者になりたいと思いました。そして、中学卒業直後に起きた東日本大震災や、福島第一原子力発電所事故といった出来事により災害時に役立ちたいと考え、母と同じ看護師を志しました。

(看護師になった今の心境)

今は、先輩方からの指導のもと業務を覚え、出来ることが日に日に少しずつ増えていくという事がとても嬉しいです。

(看護師としての今後の目標や夢)

看護師の経験を積み、NMAT(原子力災害医療派遣チーム)や、DMORT(災害死亡者家族支援チーム)に加わり、災害医療に貢献していけるようになっていくことが今後の夢です。



データを入力!

＋ 赤十字救急法等講習開催のご案内

日本赤十字社理念「苦しんでいる人を救いたい」という思いを結集し、いかなる状況下でも、人間のいのちと健康、尊厳を守ります」という赤十字の使命に基づき、講習を開催しております。是非、下記の内容をご確認の上、お申し込みください。

救急法基礎講習＋救急員養成講習

日常生活における事故防止や手当ての基本、胸骨圧迫や人工呼吸の方法、AED（自動体外式除細動器）を用いた除細動、止血の仕方、包帯の使い方、骨折などの場合の固定、搬送、災害時の心得などについての知識と技術を習得できます。

日程	時間	会場	定員
10/17(水)・24(水)・31(水)	午前9:00～午後4:00	古河赤十字病院	25名

健康生活支援講習(短期講習)

誰もが迎える高齢者を、健やかに生きるために必要な健康増進の知識や高齢者の支援・自立に向け役立つ介護技術を習得できます。

日程	時間	内容	会場	定員
9月12日(水)	午後1:00～午後3:00	災害コース	古河赤十字病院	10名
10月10日(水)	午後1:00～午後3:00	初めての介護コース	古河赤十字病院	10名

お問い合わせ

古河赤十字病院

☎0280-23-7111(病院代表)
(平日) 午前9時～午後4時30分

コースの内容

災害コース	被災された高齢者の避難所生活を支えるために、高齢者の不安を軽減し、安全と健康を守るための生活支援などを学べるコースです。
初めての介護コース	初めての介護を学ぶのに適したコースです。からだの移動の介助、衣服の交換の方法などが学べます。



講師による実技



参加者がグループに分かれて実践

講師の説明を聞いた後、
いよいよ実践！
質問等には講師が随時
対応していますので安心
して参加してください。



救急法では、人工呼吸や心臓マッサージの方法、AEDの使い方などの一次救命処置のほかに、止血の仕方、骨折の固定方法など日常のとっさの手当てや予防に役立つ知識を実技も含めて学びます。一次救命処置というと難しく思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、救急法講習で初めてAEDに触れる方がほとんどですし、私も就職後に受講した講習で初めてAEDの使い方を学びました。私は就職した時から赤十字の活動に携わりたいという思いが強く、救急法指導員養成講習に参加する機会にも恵まれたので、迷わず指導員講習も受講しました。指導員としての初めての講習はとても緊張しました。受講者の方にとっては、新米であろうが関係なく一指導員ですので責任も感じましたが、少しでも多くの方に正しい知識と技術を習得していただきたいという一心で励んでいます。

救急法講習を受ける際に医療の知識や経験は必要ありません。いざという時、家族や周りにいる人がすぐに手当てを行えば、救命の可能性は高くなります。とっさの手当てを一緒に学んでみませんか。

救急法指導員 関口

2018年5月12日「看護の日」 ★イベント開催★

『看護の日』は、近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなんで制定されました。

イベント当日は、看護・糖尿病・お薬・認知症・栄養・転倒予防の各相談、血圧・体脂肪測定、リラクゼーション体験、AED講習、子供向けにナース服・救護服試着体験などを実施し、約100名の方にお越しいただきました。

赤十字創設者のアンリー・デュナン生誕にちなんで制定された世界赤十字デー（5月8日）にちなんで誕生した日本赤十字社の公式マスコットキャラクター「ハートラちゃん」も駆けつけ（表紙写真）来院された方たちと楽しく過ごしました。



看護相談



お薬、転倒予防相談



食事内容の相談

古河市在住のお子様の 医療費が無料になります



平成30年4月1日より **古河市**にお住まいの0歳から中学3年生までのお子様（健康保険に加入している場合に限る）の医療費が無料となりました。

【対象者】 健康保険に加入している古河市在住の0歳～中学3年生までのお子様

【助成内容】 入院・外来の医療費自己負担額（入院時の食事、室料差額料金は対象外）

入院⇒1日300円、月に3,000円まで
外来⇒1日600円、月2回の受診まで



無料



【助成の方法】

県内医療機関に受診した場合

これまでどおり自己負担額をお支払いいただき、後日指定の口座に返金されます。

（申請の必要はなく、自動振込みされます。）

※注意※以下の場合は市役所窓口で支給申請の手続きが必要です。

- ・月に1回だけ受診(各医療機関において)し、自己負担金額が600円以下のとき。
- ・月に2回だけ受診(各医療機関において)し、1回目600円未満、2回目も600円未満のとき。
- ・県外医療機関に受診した場合

マル福 マル古は使用できませんので、受診の際は保険証のみ使用し、医療費をお支払いください。

一部負担金を支払い後、市役所窓口で支給申請をお願いいたします。

【支給申請の際に準備していただくもの(5点)】

- ・被保険者証 ・マル福受給者証またはマル古受給者証
- ・印鑑 ・保護者名義の金融機関の通帳
- ・保険診療分の内訳が記入された領収書(1ヶ月ごと)

【お問い合わせ】

詳しい内容は、古河市役所 国保年金課までお問い合わせください。



古河市役所 国保年金課

所在地：〒306-8601 茨城県古河市長谷町38番18号 電話番号：0280-22-5111(代表)

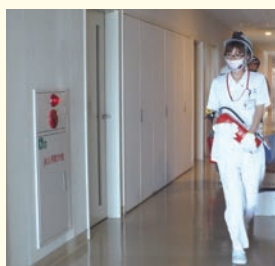


「院内防災避難訓練」を実施

①休日昼間想定避難通報訓練 ②消火器の取り扱い方法及び初期消火訓練

「もしも」の時、患者様はじめ院内の多くの人々の安全を守るとは、私達病院職員の大きな役割であります。参加した職員は、患者様の搬送や避難誘導のルートを確認し、防災への意識を再確認しました。今後も、より実態に即した想定での訓練を通して、職員一人ひとりの防災や防火に対する意識向上と日々の安全確保につなげていきたいと思っております。

避難訓練終了後は、水消火器と屋内消火栓を使用しての消火訓練を実施しました。日頃まず使用する機会がない消防設備を実際に体験。今年度の新入職員を中心とした参加者は説明を熱心に聞き、屋内消火栓の体験では、力強い水圧と威力を肌で感じていました。



現場へ急行！



車椅子による搬送



患者様の搬送



屋内消火栓の体験

当院は、敷地内含め全館禁煙です。

トイレ、ベンチ、駐車場… 病院敷地内での喫煙はNG!

当院は、敷地内および全館禁煙です。地域のみなさまの健康を守るため、ご協力をお願い致します。



古河赤十字病院地域医療連携室 連携室だより

地域医療連携室 ☎0280-23-7090 (直通)

第27号

～第5回 地域医療連携のつとめ～



耳鼻咽喉科 石田医師講演



篠田院長挨拶

2018年5月24日(木)「第5回古河赤十字病院地域医療連携のつとめ」を開催し、連携医療機関から約120名の方に参加いただきました。

第1部講演会では、本年4月に着任された耳鼻咽喉科 石田医師より「当院におけるアレルギー性鼻炎の治療方針について」を講演。第2部懇親会では、情報共有や地域医療の発展について語ることができました。

改めて地域支援病院としての役割を再確認し、開業医の皆様と連携を図りながら、地域住民の健康維持・増進の一助となれればと考えておりますので、今後ともよろしくお願い致します。

地域を
結ぼう

かかりつけ医紹介

西村外科



昭和32年の開業以来、町のかかりつけ医、家庭医として61年が経過しました。特徴としては、肝炎や肝臓癌治療の肝臓外来、リウマチなどの膠原病外来や整形外科膝外来があります。健康診断後の二次検査を行います。検査結果の疑問や心配事の相談に乗ることは家庭医の重要な役割と考えております。市内の診療所、病院との連携を通じて、「信頼される質の良い医療」を提供できれば、と考えております。

古河赤十字病院へのメッセージ

なんてたって赤十字は、正義の味方なのだ！記憶に新しい鬼怒川の浸水被害や熊本自身での古河赤十字チームの活躍を、私は忘れません。この病院で働くことに、自信と誇りを持ち続けてください。引き続き、病診連携宜しくお願い致します

基本情報

- 院長：西村 泰彦(先生)
- 診療科：外科、消化器科、肛門科、整形外科
- 住所：古河市本町2-5-10
- リウマチ科、膠原病内科
- 電話：0280-32-0879
- 休診日：木曜日、日曜日、祝日、年末年始、8/13～15



古河赤十字病院

病 院 理 念

思いやりの心を大切に、皆さまに信頼される病院を目指します。

基 本 方 針

1. 安心・安全な医療を提供します。
2. 地域の医療機関との連携強化に努めます。
3. 災害時の救護・医療社会活動に積極的に参加します。
4. 赤十字職員としての誇りと責任を持って生き生きと働ける病院にします。

紹介・逆紹介を推進しています

■紹介状を持参した場合、選定療養費2,500円(2018年6月1日現在)の請求はありません。

「かかりつけ医」からの 紹介状をご持参ください。

「選定療養費」
2,500円は不要!

初診でも予約可!
(科により異なります)

専門的な治療が可能!



「紹介状」持参の方は
「紹介受付1番」までお申し出ください。
担当者がご案内させていただきます。

「かかりつけ医」からの紹介状を持参して **+** 古河赤十字病院を受診した時のメリット!

☆ 初診時の「選定療養費」2,500円が不要

「選定療養費」とは、「初期の治療は地域の医院・診療所などで、高度・専門医療は病院(200床以上)で行なう」という、医療機関の機能分担の推進を目的として厚生労働省により制定された制度です。これに伴い、当院でも他の医療機関等からの紹介状をお持ちでない初診の方については、初診料の他に選定療養費として別添2,500円(消費税込み)をご負担いただいております。

☆ 初診でも予約が可能(科により異なりますのでお問い合わせください)

☆ 円滑な治療の対応が可能

☆ 検査・診断結果を「かかりつけ医」と連携し適切な医療の提供が可能



お問合せ: 予約センター ☎0280-23-7117(直通)

+ 古河赤十字病院

当院では、第2次救急医療機関、災害拠点病院等の指定、地域医療支援病院の承認を受け、急性期医療を中心とし、連携機能を果たすべき役割が **国の方針** で求められています。

時間外選定療養費を導入しています

当院では、夜間休日に緊急外来を受診された初診の患者さんに対し、診療費とは別に「時間外選定療養費」をご負担いただく場合がございます。

- 対象者: 夜間・休日に緊急外来受診を希望される方(夜間:午後5時~翌朝午前8時、休日:終日)
- 金 額: 2,500円(税込)

※緊急・重傷で入院治療を必要とされる方など、時間外の特別料金の対象とならない場合もございます。
※時間外選定療養費はできる限り患者様に時間内受診を心がけていただき、一刻を争う緊急重態な患者様を最優先に診療することを目的として導入されたものです。
引き続きご理解・ご協力をお願いいたします。

小児科救急診療のお知らせ

● 2018年度 当院当番日 ●

7月 ▶ 6日(金) 8日(日) 13日(金) 20日(金) 27日(金)

8月 ▶ 3日(金) 5日(日) 10日(金) 17日(金) 24日(金) 31日(金)

9月 ▶ 2日(日) 7日(金) 14日(金) 21日(金) 28日(金)

● 診療時間 午後6時~午後11時 ●

(注)赤色日は、昼間の当番となります。

● 診療時間 午前9時~午後4時 ●



- ★小児輪番病院は、入院治療を必要とする子供の救急医療を行っています。
- ★受診される際は、必ず事前に電話でご相談ください。
- ★お薬手帳をお持ちの方はご持参下さい。
- ★詳細は、古河市ホームページをご覧ください。

茨城 急な病気で心配なとき
看護士にご相談ください。

**子ども救急
電話相談**

平日 18:30~翌朝8:00
休日 8:00~翌朝8:00

●プッシュ団体の固定電話、携帯電話から
短番ダイヤル **#8000**
●すべての電話から 029-254-9900

医療機関案内

休日や夜間に救急対応している医療機関をお探しのときは、「救急医療情報コントロールセンター」にお問い合わせください。オペレーターが、お近くの医療機関を24時間体制でご案内しております。(歯科の案内は行っておりません。)

電話番号

029-241-4199

外来医師勤務一覧表

2018年7月1日現在

診療受付時間 8:00～11:30(一部科除く) 第2・第4土曜日: 休院

◆担当医は都合により変更になることがございますのでご了承ください。

医療機関様へ

(※1)のご紹介は受付しておりませんので
地域医療連携室までご相談ください。

☎0280-23-7090 (直通)

(※2) 脳神経外科「機能外科」は予約制です。

診療科		診療日	月	火	水	木	金	土	
一般内科 (もの忘れ外来)		初診 及び予約なし	午前 初診担当医	初診担当医	初診担当医	初診担当医	初診担当医	初診担当医	
内科	循環器内科	再 診 (直接のご予約は できません)	午前	青木(弘)・中山	勝木	—	金子	中神(ペースメーカー) 第4金曜日 14:00～	青木(弘)
			午後	青木(弘)・中山	勝木	—	金子		
	消化器・肝臓内科		午前	竹澤	大橋	—	村山	—	磯田(肝疾患)
			午後	—	大橋・大和田	—	—	—	
	腎・高血圧科		午前	岡田	浅野	—	本間	(※1)三木(敦)	—
			午後	—	浅野	—	本間	(※1)本間	
	内分泌糖尿病科		午前	—	—	—	—	山崎	山崎
			午後	—	—	—	—	山崎・勢川	
	呼吸器内科		午前	中澤	白石	—	—	—	—
			午後	—	佐野	石井(義)	築瀬	—	
	神経内科 (もの忘れ外来)		午前	—	—	—	片山	手塚	—
			午後	—	池口	片山	—	—	
	血液内科		午前	—	(※1)山本(千)	(※1)森田	—	—	—
			午後	—	(※1)山本(千)	(※1)森田	—	—	
	アレルギー・リウマチ科		午前	—	本根	(※1)岩本	—	—	—
			午後	—	—	浅野	浅野	—	—
生活習慣病科	午前	—	—	浅野	浅野	—	—		
	午後	—	—	浅野	—	—			
外科	一般外科・消化器・肛門 乳腺・漢方	午前	近藤 木村(有)	近藤	近藤 目黒	木村(有) 片野	目黒 片野	近藤 目黒	
整形外科	心臓血管外科(循環器内科) (足脈管外来)	完全予約制	午前	—	坂野	坂野	—	高澤 (10:00~13:30)	—
		午後	坂野	—	—	—	—		
	初診(電話予約なし)	午前	大野 倉林	—	大野 鯨坂	大野 黒田	大野 中島	大野	
再 診	午後	—	—	小林(2・4週)	—	—			
形成外科		午前	—	—	信太	—	青木(絢)	—	
脳神経外科		予約可	午前	山田	篠田	橋本 (※2)横田(英)	横田(英)	檜垣	山田(1週) 横田(3・5週)
小児科		完全予約制	午前	中島・別井	古賀・自治医大担当医	中島・別井	中島・古賀	別井・古賀	中島・別井
			午後	予防接種	専門外来 予防接種	専門外来 乳児健診	担当医	専門外来	
			*小坂(小児神経)【第一金曜日午後】注:他院紹介及び当院小児科医師からの紹介のみ						
泌尿器科	初診・予約		午前	安東	遠藤	松崎受付10:30迄	中條	遠藤	遠藤
	受付 午後12:30~15:30 診察 午後14:00~		午後	—	—	大島(13.5)/小西(24)	—	—	
眼科	電話予約なし		午前	高橋 木村(麻)	横田(法)	高橋 横田(法)	十亀	高橋	高橋
	完全予約制		午後	高橋 木村(麻)	高橋 横田(法)	高橋 横田(法)	—	高橋 川島(2週)	
ペインクリニック (電話予約なし)		初診 11:00迄	午前	加瀬(11:00迄)	—	—	—	加瀬	—
婦人科	(水)受付 11:00迄 (金・土)受付 10:00迄		午前	—	—	指田 受付 11:00迄	—	松原 完全予約制 紹介患者様のみ	松原 完全予約制 紹介患者様のみ
	(月曜日のみ) 午後1:00~3:00		午後	指田(13:00~)	—	—	—	—	
皮膚科		完全予約制	午後	自治医大派遣医師	—	—	—	自治医大派遣医師	
耳鼻咽喉科		完全予約制	午前	石田 紹介患者様のみ	—	石田 紹介患者様のみ	—	—	石田 紹介患者様のみ
			午後	石田 紹介患者様のみ	—	石田 紹介患者様のみ	自治医大派遣医師	自治医大派遣医師	
緩和ケア科		完全予約制	午前	—	—	近藤	—	—	—

◆カウンセリング(臨床心理士)月曜日 予約制

予約センター(直通) TEL 0280-23-7117 平日 午前8:00～午後 4:00 (当日診療予約受付 10:30迄)
第1.3.5 土曜日 午前8:00～午前12:00

認知症疾患(直通) TEL 0280-23-7121 平日 午前8:30～午後 4:00 (認知症のご相談を、お受けしています。)
医療センター 第1.3.5 土曜日 午前8:30～午前11:30



日本赤十字社 古河赤十字病院
Japanese Red Cross Society

〒306-0014 茨城県古河市下山町1150番地
TEL 0280-23-7111(代)/FAX 0280-23-7120(代) ホームページ <http://www.koga.jrc.or.jp/>
休院日: 日曜、祝日、第2・第4土曜日、11/1(創立記念日)、12/29～1/3(年末年始)